

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2017年12月6日

ジャパン少額短期保険株式会社

**飲み会が増える忘年会シーズン、帰宅時のトラブルに要注意！
電車での痴漢トラブル事情を徹底調査！痴漢に勘違いされやすい●●な行動をとっている人は要注意?!女性の2人に一人が痴漢被害に。**

—ジャパン少額短期保険の『通勤トラブルに関する意識調査』—

痴漢冤罪を未然に防ぐことを目指すジャパン少額短期保険株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:杉本尚士)は、20歳~59歳の男女1,000名を対象に、インターネットによる『通勤トラブルに関する意識調査』を2017年11月に実施し、その結果を発表致します。

【調査結果サマリー】

①電車での痴漢トラブル事情を徹底調査！

こんな行動をとっている人は痴漢と間違われるかも?!女性がこの人痴漢かもと思う行動3選!

通勤や帰宅時の満員電車。多くの社会人や学生が経験していることでしょう。

そんなラッシュ時に痴漢を疑われ線路内に男性が逃亡する事案が2017年3月以降多発しています。

そういった報道により、痴漢と間違われないように男性がどんな行動をとっているのかを調査しました。

1位は「女性に触れないようにする」で47.8%、2位は「乗車時は手をあげる」で41.5%、3位は「満員電車を避ける」で22.4%という結果に。

一方で、女性がどんな時に男性に対して“この人痴漢かも?”と疑うのか。人それぞれ感じ方が違うものの、1位は「空きスペースがあるのにわざと近寄ってくる」で、62.2%。2位は「手のひらが触れる」で47.0%。3位は「手が下の方にある」で33.0%。これに該当する行動をとっている男性は女性から痴漢を疑われる可能性が高いので気を付けて!

②2人に1人の女性が通勤中に痴漢被害に!痴漢にあわないために女性が気を付けていること3選

電車通勤の痴漢被害に関する調査をすると、57.8%の人が痴漢にあったことがあるという結果に。また四季の中でいつあったことがあるかという質問に関しては1位「春(32.0%)」、2位「夏(29.6%)」、3位「冬(19.5%)」、4位「秋(18.9%)」と肌の露出が多くなる時期の痴漢被害が多いものの、秋冬も約40%と寒い時期でも油断できないことが明らかに。

女性に痴漢被害に遭わないために気を付けていることを聞くと1位は「女性専用車両に乗る(22.9%)」、2位は「露出の高い服装を避ける(21.1%)」、3位は「満員電車を避ける(18.5%)」という結果に。

2人に1人が体験している痴漢という辛い体験をしないためにも最大限自分のできる努力は試してみてもいい。

③忘年会シーズン飲み過ぎ注意!楽しい気分が一気に興ざめ!

「飲み過ぎで救急搬送」や「酔っ払いに絡まれて小競り合いになった」等年末のとんだ災難、飲み会帰りの不運エピソード大公開!

もうすぐ忘年会シーズン。HAPPYな気持ちで飲み会を終え、帰宅途中にとんだ災難にまきこまれたという人は22.5%。

そのエピソードをきいてみると「電車を乗り過ごした」「帰宅途中で路上等で寝てしまった」が多かったものの、中には「いきなり知らない人に絡まれて、顔面を殴られた」「バッグや財布を盗まれた」「泥酔して身ぐるみを剥がされパンツ一枚で警察沙汰になった」「飲み過ぎて電車で帰宅中に気持ち悪くなり、社内やホームでおう吐し周囲に迷惑をかけた」「乗り過ぎて知らない駅で降ろされて、帰り道と思われる方向に住宅街を歩いていたら不審者と勘違いされ、住人数名に取り囲まれた」「知らないお店のよびこみに執拗に追いかけて回された」等様々なエピソードが。。。

一年の最後の最後にとんでもないことにならないようにお酒もほどほどに。

**※本リリースに含まれる調査結果をご掲載頂く際は、必ず「ジャパン少額短期保険調べ」と明記ください。
※本リリースに記載していない調査結果もございます。詳細は下記までお問合せください。**

【調査概要】 電車での通勤トラブルに関する意識調査

- ・調査方法 : インターネットアンケート
- ・調査実施機関 : 株式会社ネオマーケティング
- ・調査実施期間 : 2017年11月6日(月)～2017年11月8日(水)
- ・対象地域 : 1都3県(埼玉県、千葉県、東京都、千葉県)
- ・対象者 : 男女20歳～59歳 各世代125名ずつ

【参考情報】

月額590円で身を守る！

痴漢冤罪ヘルプコール付 弁護士費用保険

痴漢と間違われたとき、すぐに弁護士にヘルプコールができる保険。月額590円で加入可能。
弁護士が状況に応じたアドバイスを行う。
事件発生後48時間に発生した弁護士の相談料、接見費用(交通費などを含まず)は、
全額負担します。(被疑者段階の弁護活動にかかる着手金は除きます。)

<実際の流れ>



【会社概要】

会社名 : ジャパン少額短期保険株式会社

代表者 : 代表取締役社長 杉本 尚士

登録日 : 2007年(H19)10月25日

資本金 : 700,000,000円

事業内容 : 少額短期保険業

所在地 : 東京都千代田区大手町二丁目1番1号

ジャパン少額短期保険株式会社は、生活に密着した幅広い保険商品を提供することを目的に、平成19年11月1日より営業を開始いたしました。当社は、少額短期保険業の特徴を活かし、賃貸住宅入居者向け家財保険・賠償責任保険(商品名:新すまいRoom保険)、賃貸オフィス・飲食店入居者向けの保険(商品名:テナント総合保険)、自転車事故による自分のケガや他人への賠償責任に備える保険(商品名:ちやりぽ)、自転車盗難保険、旅行者向けの保険(商品名:お天気保険)、痴漢冤罪ヘルプコール付弁護士費用保険などを販売しています。

【調査結果グラフ】

①電車での痴漢トラブル事情を徹底調査！

こんな行動をとっている人は痴漢と間違われるかも？！女性がこの人痴漢かもと思う行動3選！

通勤や帰宅時の満員電車。多くの社会人や学生が経験していることでしょう。

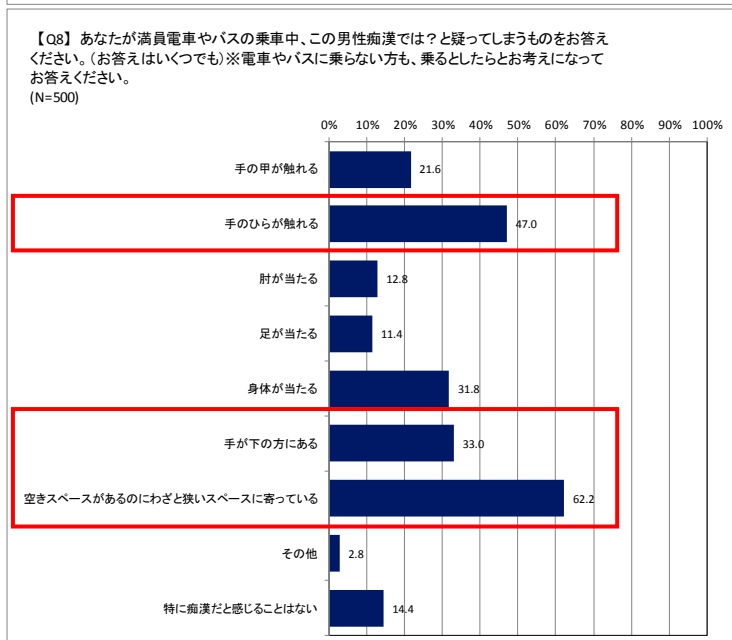
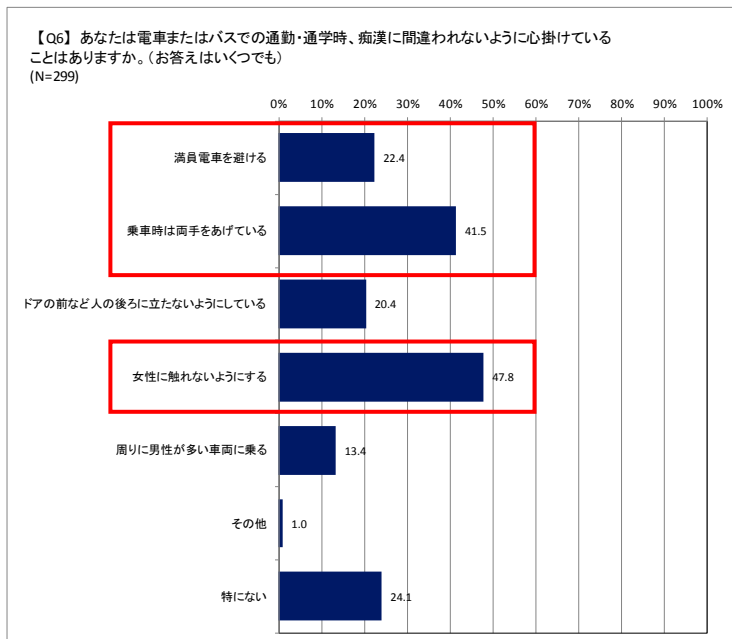
そんなラッシュ時に痴漢を疑われ線路内に男性が逃亡する事案が2017年3月以降多発しています。

そういった報道により、痴漢と間違われないように男性がどんな行動をとっているのか調査しました。

1位は「女性に触れないようにする」で47.8%、2位は「乗車時は手をあげる」で41.5%、3位は「満員電車を避ける」で22.4%という結果に。

一方で、女性がどんな時に男性に対して“この人痴漢かも？”と疑うのか。人それぞれ感じ方が違うものの、1位は「空きスペースがあるのにわざと狭いスペースに寄っている」で、62.2%。2位は「手のひらが触れる」で47.0%。3位は「手が下の方にある」で33.0%。

これに該当する行動をとっている男性は女性から痴漢を疑われる可能性が高いので気を付けて！



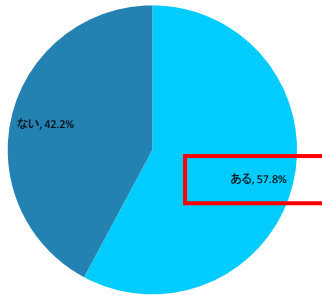
②2人に1人の女性が通勤中に痴漢被害に！痴漢にあわないために女性が気を付けていること3選

電車通勤の痴漢被害に関する調査すると、57.8%の人が痴漢にあったことがあるという結果に。また四季の中でいつあったことがあるかという質問に関しては1位「春(32.0%)」、2位「夏(29.6%)」、3位「冬(19.5%)」、4位「秋(18.9%)」と肌の露出が多くなる時期の痴漢被害が多いものの、秋冬も約40%と寒い時期でも油断できないことが明らかに。

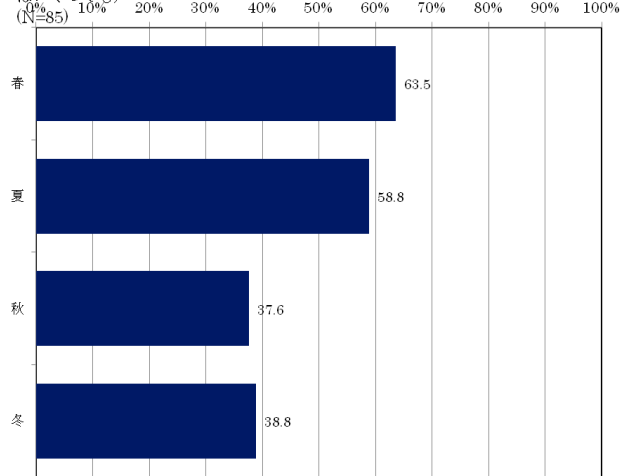
女性に痴漢被害に遭わないために気を付けていることを聞くと1位は「女性専用車両に乗る(22.9%)」、2位は「露出の高い服装を避ける(21.1%)」、3位は「満員電車を避ける(18.5%)」という結果に。

2人に1人が体験している痴漢という辛い体験をしないためにも最大限自分でできる努力は試してみてもいい。

【Q9】あなたは電車またはバスで通勤・通学する際に痴漢に遭ったことはありますか。(お答えは1つ)
(N=147)



【Q10】電車またはバスで通勤・通学する際に痴漢に遭ったことがある方に伺います。あなたが電車またはバスでの通勤時に、痴漢に遭ったことがある季節として当てはまるものをお答えください。(お答えはいくつでも)
(N=85)



【Q11】あなたが電車またはバスでの通勤・通学時、痴漢に遭わないよう心掛けていることをお答えください。(お答えはいくつでも)
(N=147)

